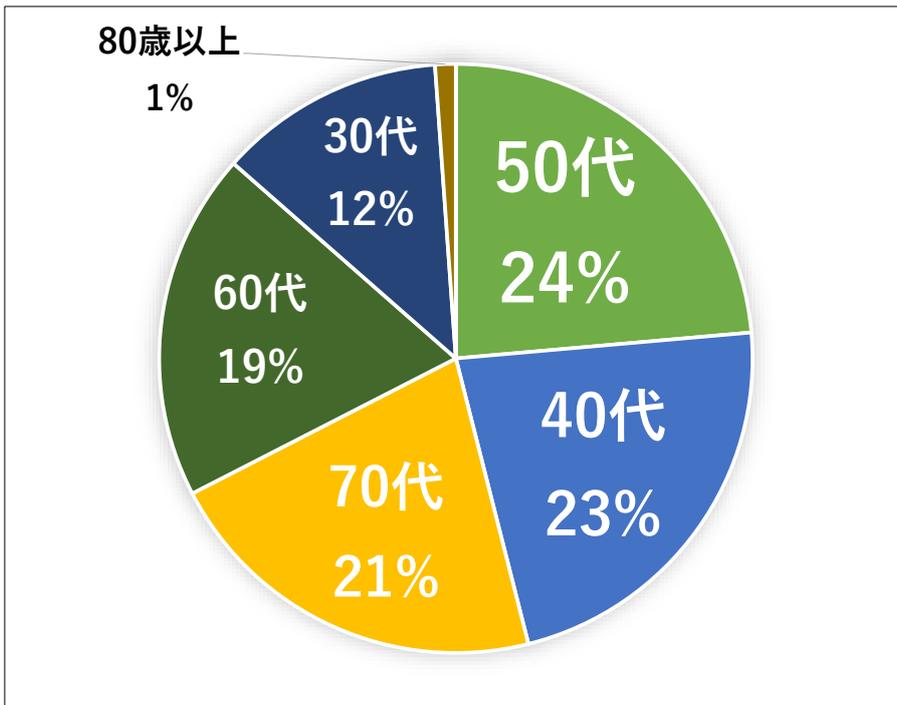


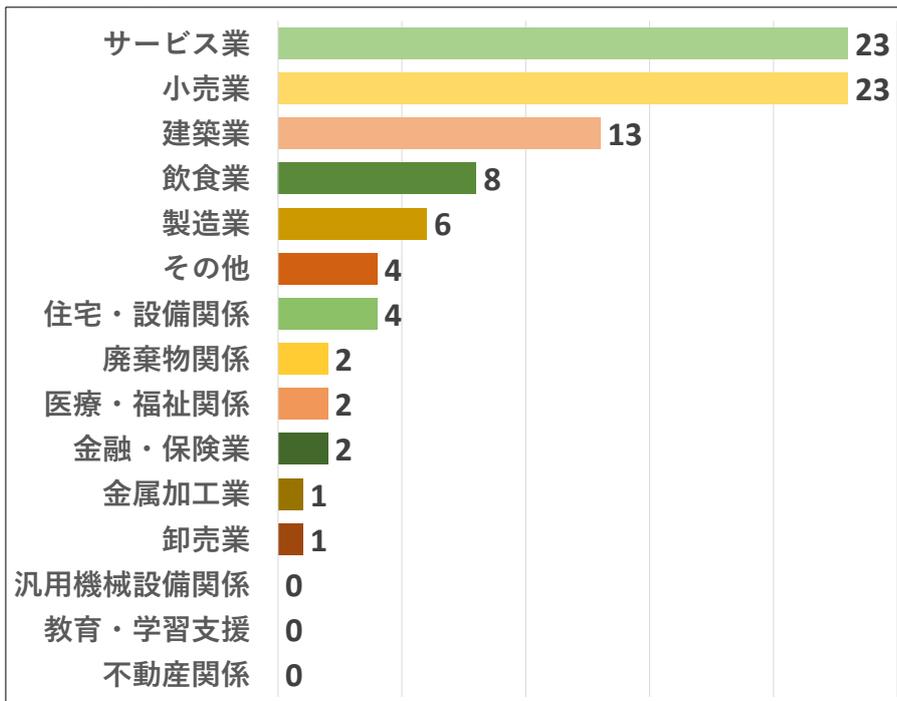
質問1 事業主の方（経営者）の年代について



	回答	割合
50代	21	24%
40代	20	23%
70代	19	21%
60代	17	19%
30代	11	12%
80歳以上	1	1%
20歳未満	0	0%
20代	0	0%

・60代以上の事業主、経営者が約4割あり、50代以上の経営者では約6割を超える。一方で40代、30代の若手事業主、経営者は合わせても約3割で、若手事業主、経営者が少なく、全体的に高齢化している状況である。

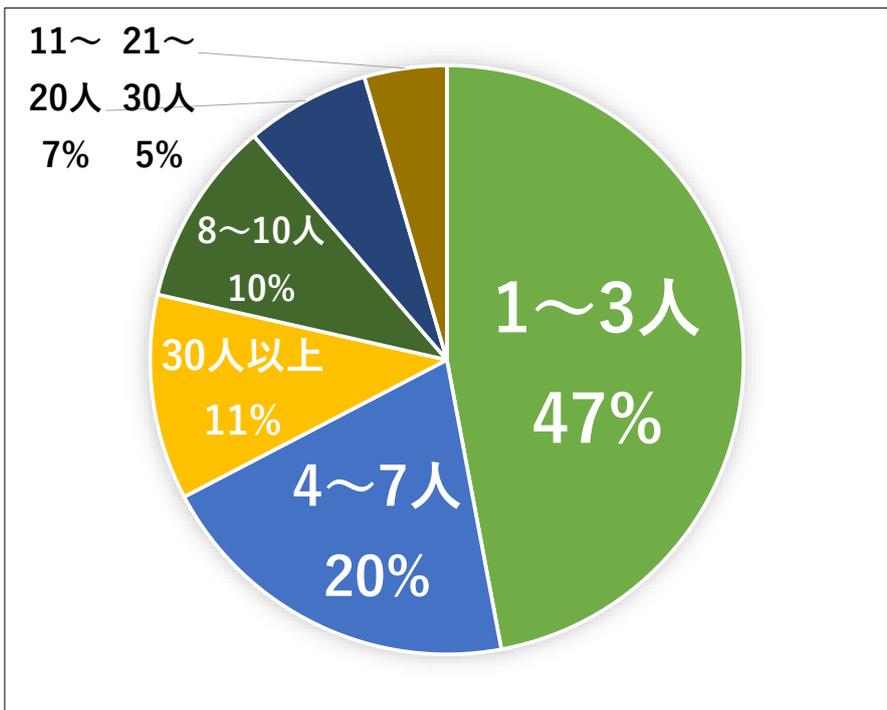
質問2 業種について



	回答	割合
サービス業	23	26%
小売業	23	26%
建築業	13	14%
飲食業	8	9%
製造業	6	7%
その他	4	5%
住宅・設備関係	4	5%
廃棄物関係	2	2%
医療・福祉関係	2	2%
金融・保険業	2	2%
金属加工業	1	1%
卸売業	1	1%
汎用機械設備関係	0	0%
教育・学習支援	0	0%
不動産関係	0	0%

・小売業（26%）、サービス業（26%）で5割を占めている。
また、次いで建築業（15%）、飲食業（9%）となっている。

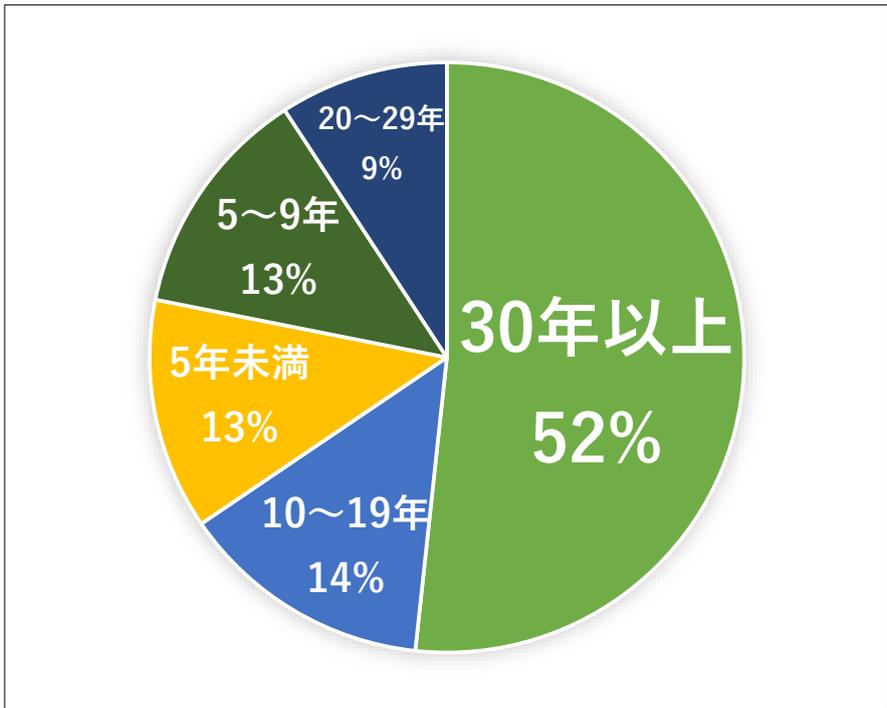
質問3 事業所・店舗の従業員数について



	回答	割合
1～3人	42	47%
4～7人	18	20%
8～10人	9	10%
11～20人	6	7%
21～30人	4	5%
30人以上	10	11%

・ 3人未満の小規模事業者が約5割あり、10人未満の事業者では約8割を占めており、小規模事業者、個人経営の事業者が中心となっている。

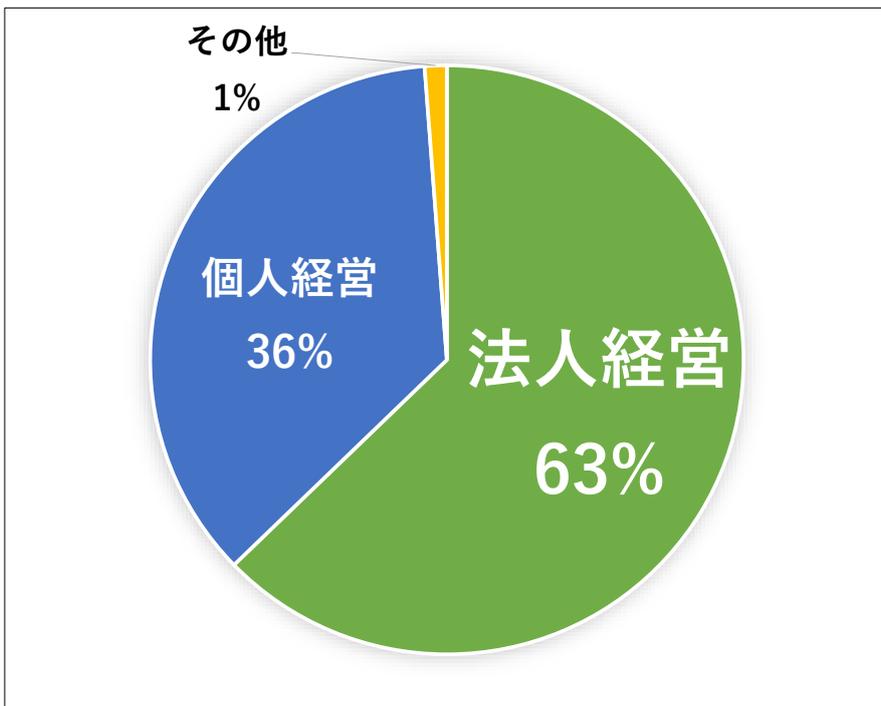
質問4 事業所・店舗の営業年数について



	回答	割合
30年以上	45	52%
10～19年	12	14%
5～9年	11	13%
5年未満	11	13%
20～29年	8	9%

・ 営業年数30年以上の事業者が約5割を占める一方で、5年未満の事業者では約1割であり、新規出店、創業が少ない状況。出店場所や地域的な魅力、創業機運が少ないことが考えられる。

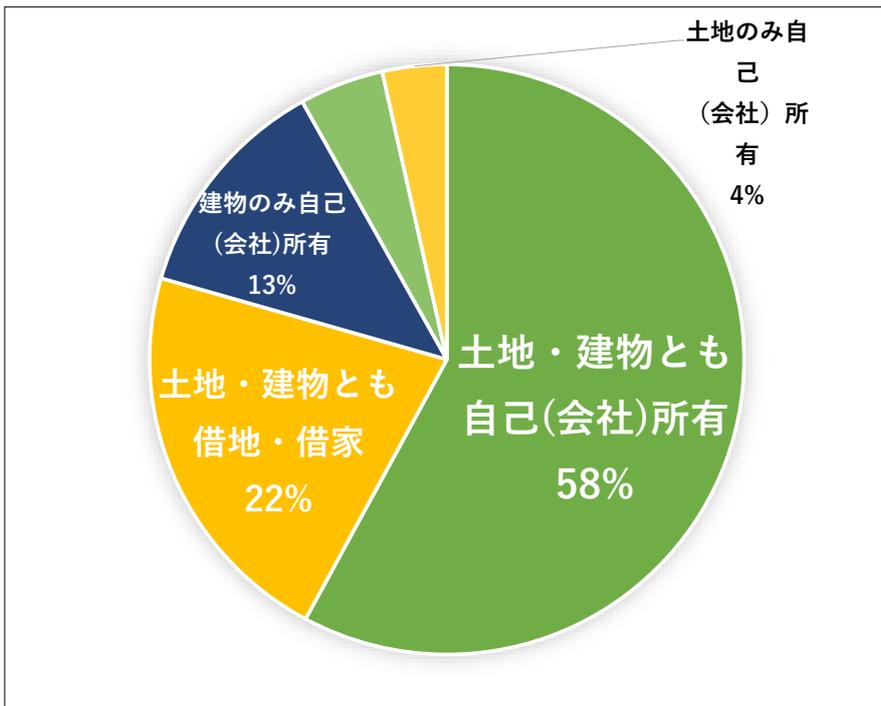
質問5 事業所・店舗の営業形態について



	回答	割合
法人経営	54	63%
個人経営	31	36%
その他	1	1%

・小規模事業者が多い現状の中で、法人経営としている事業者が63%で、個人経営は36%であり、営業形態として法人経営としている事業者が多い。

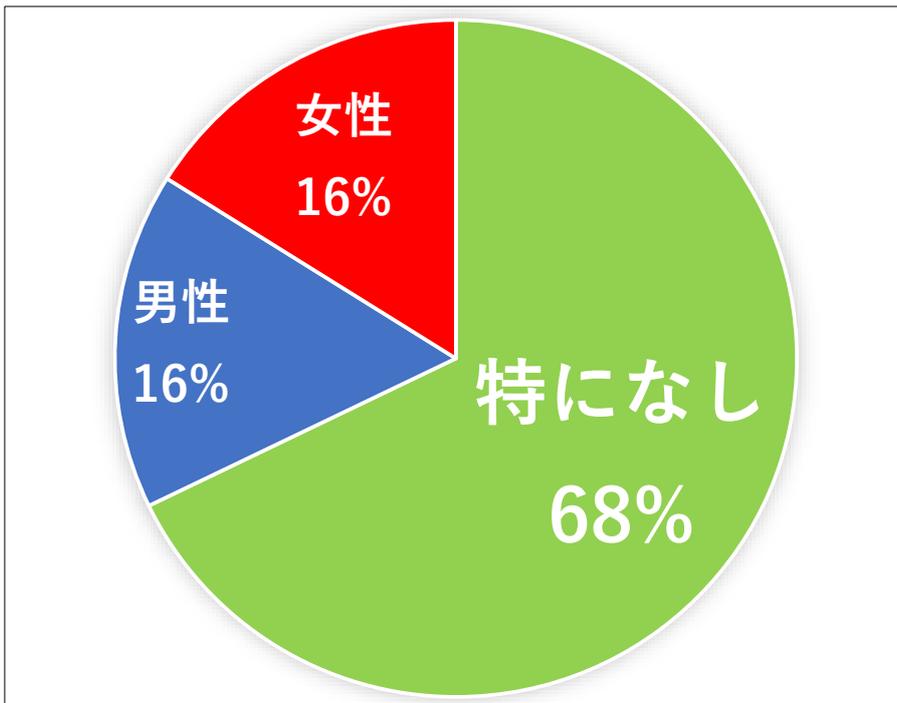
質問6 事業所店舗の土地・建物の所有関係について



	回答	割合
土地・建物とも自己(会社)所有	51	58%
土地・建物とも借地・借家	19	22%
建物のみ自己(会社)所有	11	13%
その他	4	5%
土地のみ自己(会社)所有	3	4%

・土地・建物を所有し営業している事業者が約6割を占める。また設問3では約5割が3人未満の小規模事業者であることを考えると、自宅兼店舗などの個人経営の事業者が多いと考えられる。

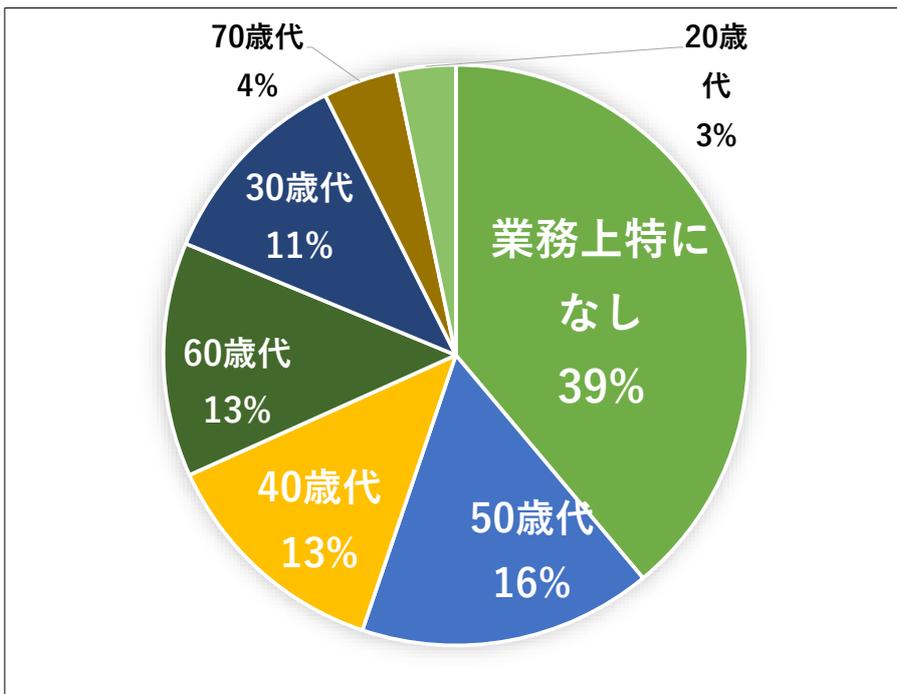
質問7 客層の性別について



	回答	割合
特になし	59	68%
男性	14	16%
女性	14	16%

・事業者の業種、事業形態にもよると考えられるが、男女の性別を問わない事業者が約7割を占める。

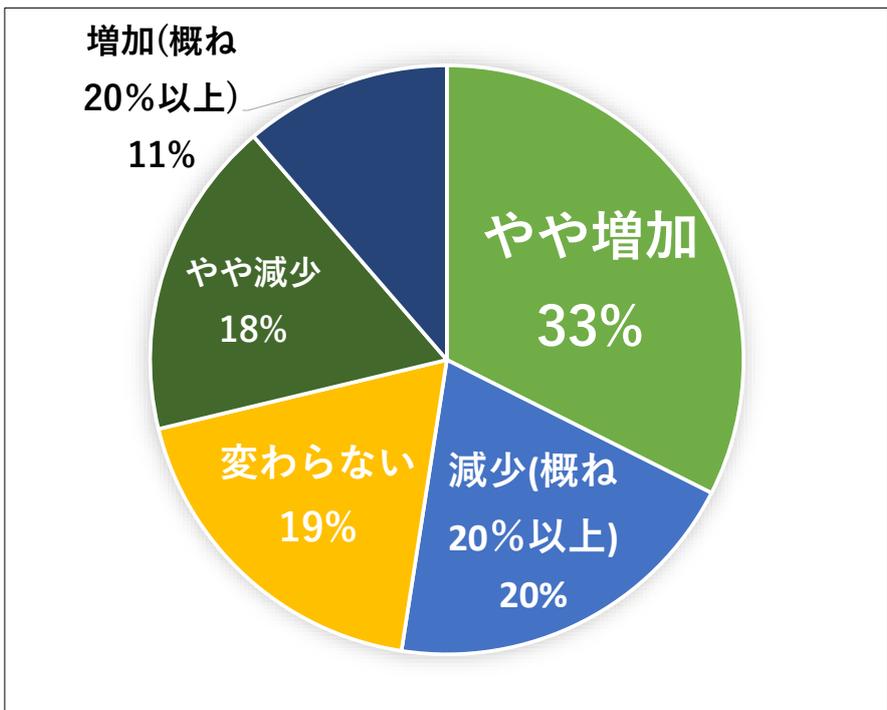
質問8 主な客層の年代について(複数回答可)



	回答	割合
業務上特になし	48	39%
50歳代	20	16%
40歳代	16	13%
60歳代	16	13%
30歳代	14	11%
70歳代	5	4%
20歳代	4	3%

・事業者の業種、業務形態にもよると考えらるが、業務上特になしが約4割を占める。

質問9 5年前と比較した売上高について



	回答	割合
やや増加	26	33%
減少(概ね20%以上)	16	20%
変わらない	15	19%
やや減少	14	18%
増加(概ね20%以上)	9	11%

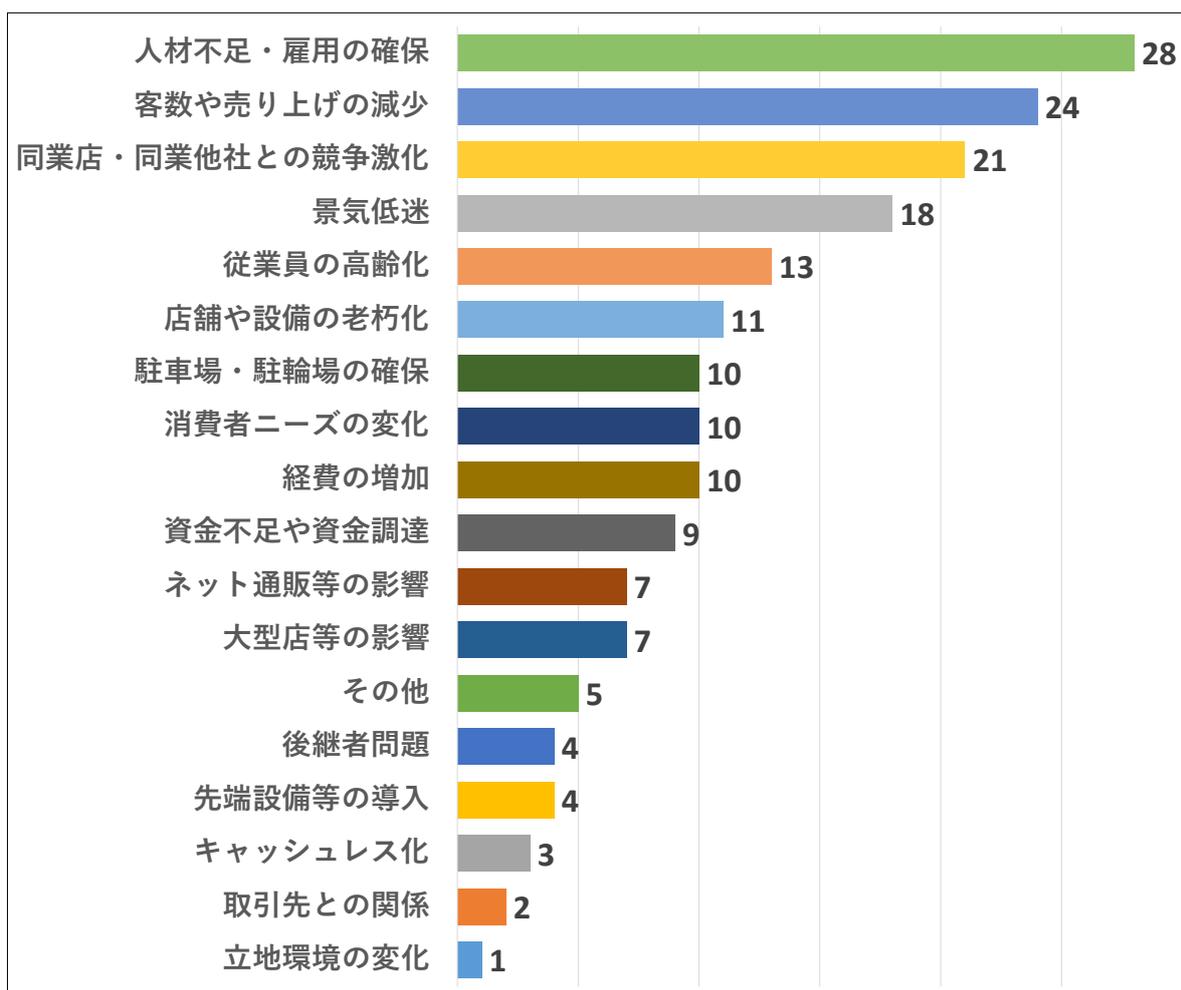
・事業者の業種、事業形態にもよると考えられるが、増加が11%、やや増加が33%、で約4割の事業者が5年前と比較して、売上高が増加していると回答している。一方で、減少が20%、やや減少が18%と減少傾向な事業者の割合も約4割であり、業績、経営状況が厳しい事業者も少なくなく、業績を拡大、維持している事業者と厳しい経営者と2極化しており、こういった事業者に対する経営支援も必要なことと考えられる。



質問10 現在経営上課題になっていることについて(複数回答可)

	回答	割合
人材不足・雇用の確保	28	15%
客数や売上げの減少	24	12%
同業店・同業他社との競争激化	21	11%
景気低迷	18	10%
従業員の高齢化	13	7%
店舗や設備の老朽化	11	6%
経費の増加	10	5%
消費者ニーズの変化	10	5%
駐車場・駐輪場の確保	10	5%

	回答	割合
資金不足や資金調達	9	5%
大型店等の影響	7	4%
ネット通販等の影響	7	4%
その他	5	3%
先端設備等の導入	4	2%
後継者問題	4	2%
キャッシュレス化	3	2%
取引先との関係	2	1%
立地環境の変化	1	1%

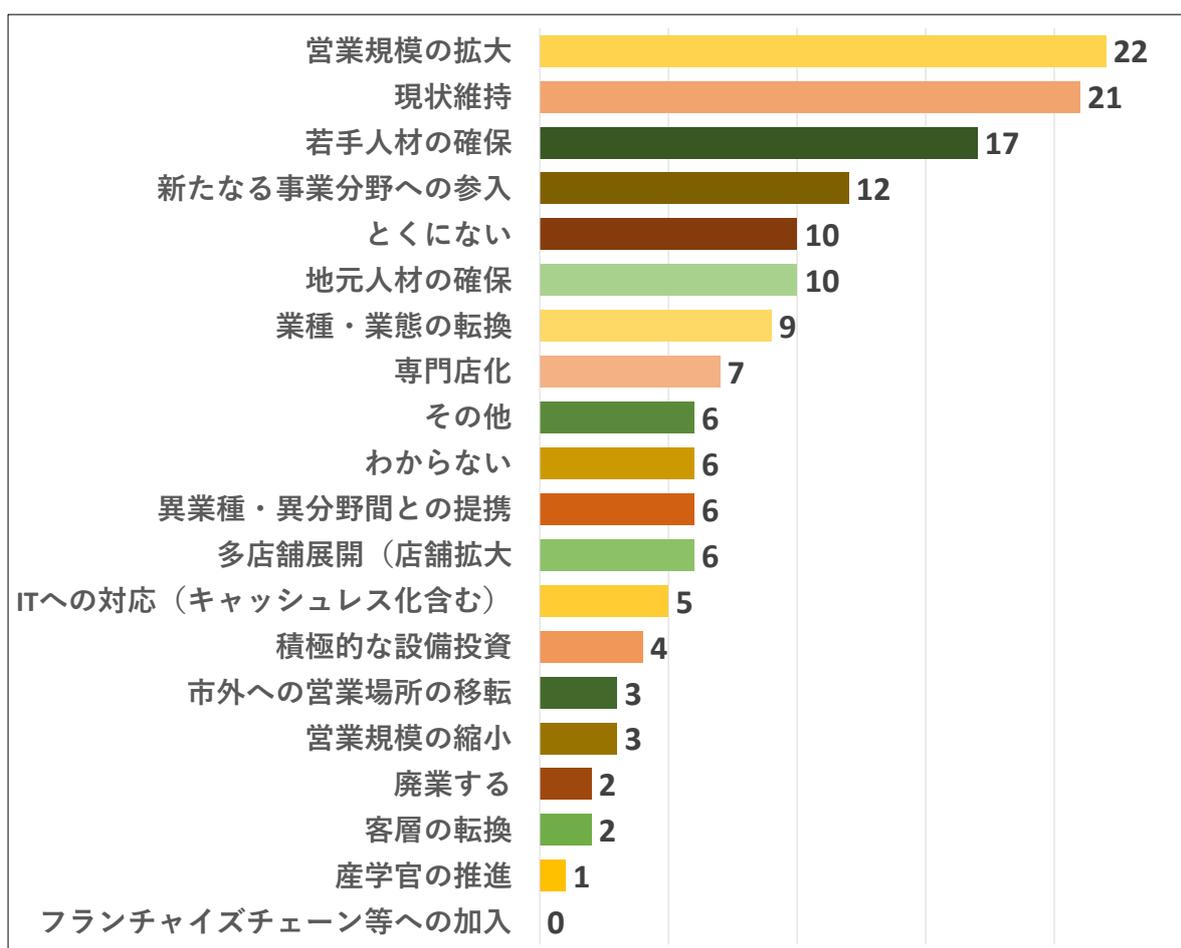


・経営課題として、人材不足、雇用の確保が15%と最も多く、事業主、経営者の高齢化を考えると、人材確保が近々の重要課題と考えられる。次に客数や売上げの減少を経営課題としている事業者が多く、設問9からの減少傾向と回答した事業者も4割あることから、経営環境の厳しい事業者も少なくはなく、地域商業の持続的発展のためにこうした事業者への経営基盤の強化も必要なことと考えられる。

質問11 経営方針について(複数回答可)

	回答	割合
営業規模の拡大	22	15%
現状維持	21	14%
若手人材の確保	17	10%
新たなる事業分野への参入	12	8%
地元人材の確保	10	7%
とくにない	10	7%
業種・業態の転換	9	6%
専門店化	7	5%
多店舗展開(店舗拡大)	6	4%
異業種・異分野間との提携	6	4%

	回答	割合
わからない	6	4%
その他	6	4%
ITへの対応(キャッシュレス化含む)	5	3%
積極的な設備投資	4	3%
営業規模の縮小	3	2%
市外への営業場所の移転	3	2%
客層の転換	2	1%
廃業する	2	1%
産学官の推進	1	1%
フランチャイズチェーン等への加入	0	0%

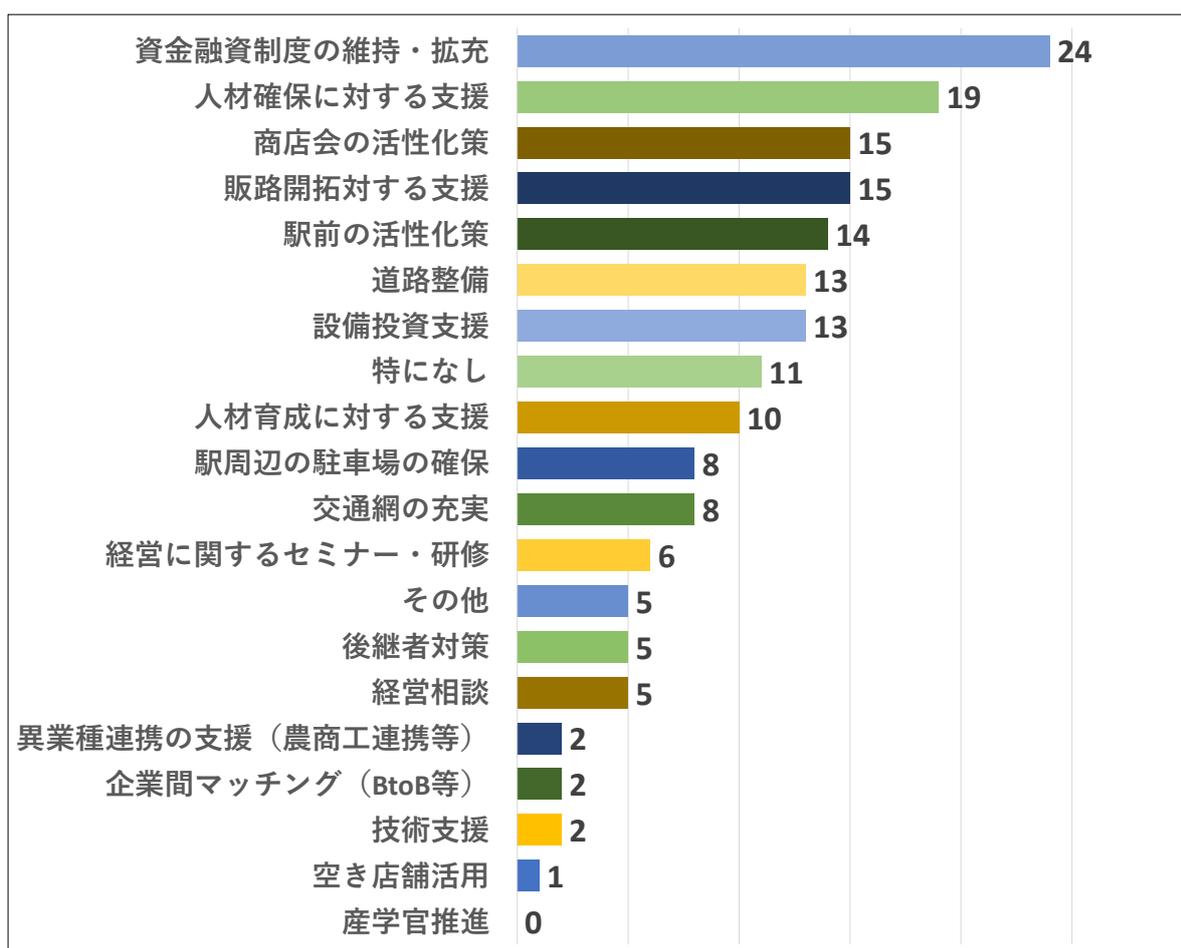


・営業規模の拡大と現状維持を希望する事業者が最も多く、現在の経営を持続的に継続していきたいと考えている事業者が多い。次いで、若手人材の確保を重点としていきたい事業者が多く、やはり人手不足、人材確保が重要な課題であることが考えられる。また、新たなる事業分野への参入や業種、業態の転換を考えている事業者も合わせて21事業者・14%あり、新しい事業への転換を考えている事業者も少なくない。

質問12 市の支援、施策に求めるものについて(複数回答可)

	回答	割合
資金融資制度の維持・拡充	24	14%
人材確保に対する支援	19	10%
販路開拓に対する支援	15	9%
商店会の活性化策	15	9%
駅前の活性化策	14	8%
設備投資支援	13	7%
道路整備	13	7%
特になし	11	6%
人材育成に対する支援	10	6%
交通網の充実	8	5%

	回答	割合
駅周辺の駐車場の確保	8	5%
経営に関するセミナー・研修	6	3%
経営相談	5	3%
後継者対策	5	3%
その他	5	3%
技術支援	2	1%
企業間マッチング (BtoB等)	2	1%
異業種連携の支援 (農商工連携等)	2	1%
空き店舗活用	1	1%
産学官推進	0	0%



・市の施策で求められるものとして、融資制度の維持・拡充が最も多く、販路拡大に対する回答数も踏まえると経営の強化に対する支援、施策が求められている。次に人材確保に対する支援が多く、人材育成に対する回答数も踏まえると、人材確保、人材育成に対する支援も必要なことと考えられる。さらに商店会の活性化、駅前の活性化と回答している事業者も少なくない。